

■ 節電行動計画

2011年12月1日

事業者名	(社)日本環境アセスメント協会
責任者名	事務局長 大森 彰夫

節電目標	経済産業省の冬期の節電メニュー(事業者の皆様)に示された「経済活動に支障を生じない範囲(照明・空調等の節電等)」による節電要請に基づき節電に取り組む。
------	---

単位:kwh

節電実績	2010年度	2011年度	削減量	削減率
12月	2266		2266	1
1月	2775		2775	1
2月	2527		2527	1
3月	2545		2545	1

1 5つの基本アクション		節電効果	実行チェック
照明	・執務エリアの照明を半分程度間引きする。	8%	
	・使用していないエリア(会議室・廊下等)は消灯を徹底する。	3%	
空調	・執務室の室内温度の適切な温度管理を行う。	4%	
	・使用していないエリアは空調を停止する。	1%	
OA機器	・長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るかスタンバイモードにする。	2%	

2 さらに節電効果が大きいアクション		節電効果	実行チェック
空調	・夕方以降はブラインドを閉め、暖気を逃がさないようにする。	1%	
	・空調機器の一斉の起動を避ける。	4%	

計
23%

3 メンテナンスや日々の節電努力		節電効果	実行チェック
照明	・昼休みなどは完全消灯を心掛ける。		
空調	・フィルターを定期的に清掃する。		
コンセント 動力	・温水洗浄便座は保温・温水の温度設定を下げ、不使用時はふたを閉める。		
	・電気ポットは使用しない。		
その他	・温度計・湿度計つき電波時計による執務室環境の常時把握。		

4 職員等への節電の啓発		節電効果	実行チェック
節電啓発	・本節電行動計画の職員への周知と実行。		
	・職員の家庭での節電の啓発。		
	・事務室内に「節電中」の張り紙をし、来会者へ節電の啓発を行う。		